

世田谷区「みんなが嬉しくなるお店ーユニバーサルデザインの工夫ー」編集

世田谷区 ユニバーサルデザイン推進計画等作成事業の支援委託

2010年度

世田谷区 都市整備部 地域整備課 都市デザイン係

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/125/398/d00033874.html>

業務概要

目的

区民が安心して住み続けられる地域社会の実現、生活環境の整備の一環として、お店の方々にユニバーサルデザインのサービス・対応を知って頂くために、ポケットブックを作成した。

概要

2008年から行っているユニバーサルデザイン・ワークショップの第3弾として開催し、公募区民とワークショップを全5回開催し、ポケットブックのたたき台を使用してモデルの商店街（世田谷区の用賀商店街）で試行し、その結果を反映させてポケットブックを作成した。

検討ワークショップの概要

参加者

公募区民23名（視覚障害者、聴覚障害者を含む）、関係課区職員7名ほか。

第1回・第2回ワークショップ

買い物をしている時に嬉しかったサービスについて事例を出し合い、ポケットブックに載せたい内容について話し合った。

第3回ワークショップ

実際に商店街にて視覚障害者が商品を選ぶ時の工夫、聴覚障害者が店員とコミュニケーションを取る時の工夫等を確認した。また、車いすに乗っての買い物体験も行った。

第4回ワークショップ + 区民参加の編集会議

「みんなが嬉しくなるお店ーユニバーサルデザインの工夫ー」の構成、掲載する配慮事項の内容、描くシーンの検討など、事務局のたたき台を基に、参加者と共に検討し、「あのお店にもう一度行きたいな♪」と思える、ちょっとした気配りや嬉しくなるサービスについてまとめた。

第5回ワークショップ（UDフォーラム2011と同時開催）

第4回目のワークショップ及びその後の編集会議でまとめた最終案を報告した。



上：編集の検討
右：商店街での買い物風景



関連業務

世田谷区「UDフォーラム2011」の企画・実施

(株)オリエンタルランドの方に来て頂き、様々なお客様(ゲスト)が東京ディズニーリゾートで楽しむために取り組んでいる工夫点や東京ディズニーランドがオープンしてから今までの取り組んできたユニバーサルデザインの事例の紹介をお話して頂いた。その後、「東京ディズニーリゾートで取り組んでいることで、世田谷区でも取り組める工夫があるか」「自分たちで工夫できそうなことは何か」等を参加者と共に話し合った。

代田区民センター ユニバーサルデザイン検討報告

設計中の区民センターの案内サインを実際の大きさに印刷し、実際の高さに貼って、整備担当課と設計者が参加して確認した。

